

## 第15回浦和区区民会議 議事録（確定版）

1 日 時：平成19年1月25日（木） 18:30～20:00

2 会 場：さいたま市民会館うらわ 503 議室

### 3 出席者（敬称略）

団体推薦：新井幸芳（青少年育成さいたま市民会議）、大関豊壽（浦和歯科医師会）、小原茂（浦和区自治会）、柿塚一二三（浦和区民生・児童委員協議会）、坂場きみ（地区社会福祉協議会）、坂本和哉（浦和区自治会連合会）、中島昌男（さいたま市薬剤師会）、東一邦（さいたま NPO センター）

公募委員：樫田範子、岡野昭夫、鈴木隆吉、山本信子

コミュニティ会議委員：岡田唯文（コミュニティキャンパス浦和）、丸山繁子（さいたま市リサイクル女性会議・浦和）、吉岡基代（浦和区四星会）、渡辺修（中山道浦和宿二七の市実行委員会）

浦和区長：木内一好

事務局：小泉俊一（副区長）、新藤茂（区民生活部長）、磯部弘（健康福祉部長）、野村宏（区民生活部コミュニティ課長）、日野徹（同課長補佐）、金子秀行（同主幹）、吉田博昭（同副主幹）、大嶋幸子、小宮慶太（同主任）、池田麻美子、竹村真（同主事）

運営補助：福田律子（システム科学コンサルタンツ㈱）

### 4 次第

1 開会

2 議事

(1)助成申請団体（コミュニティ会議）の事業計画について

(2)各部会からの報告について

(3)その他

3 事務局からの報告事項

4 閉会

### 5 内容

#### □議事□

#### （1）助成申請団体（コミュニティ会議）の事業計画について

##### ①中山道浦和宿二七の市実行委員会：「中山道浦和宿二七の市」

（運営部会長からの報告）

- ・今年で4回目の「区民のつどい 中山道浦和宿二七の市」は、全区参画型事業として位置づけられ、継続的に支援していく事業としており、また、区民会議やコミュニティ会議の広報・PRを行う場ともなっているので、事業内容についてはよくご承知と思う。
- ・今年度は、3月24日(土)に常盤公園や市場通り、及びその周辺で、歴史的資源をいかして

区民の交流を図ることを目的として、ステージショーや歴史展示、物販等を行うもので、昨年同様に**5,000,000**円の補助金申請があった。また、団体からは、「今年度は、早めに岩槻の生産者をお願いをして、野菜の直売を充実している」とのご説明や「多くのコミュニティ会議の方々にご参加いただき、様々に実演していただければありがたい」とのお話もいただいた。

- ・意見交換では、予算に「会場設営費 他各会場合計**50**万円の内訳」について質問があり、団体から「門前通りにおいて、昨年同様に金管バンドによる演奏を行うための会場設営費や出演者など必要とされる車両の駐車場料金などが含まれている」とのお答えがあった。また、「チャリティイベントとは何か」との質問では、「地元商店会で物品を提供し、来場者に購入いただき、その売上代金を寄付しているもので、去年は、緑の基金に寄付している」とのお答えがあった。
- ・運営部会としては、この事業がより大きな広がりをもったイベントに成長することを期待して、異存なしとした。

(意見交換)

会 長：今の説明に対して、ご意見、ご質問は。

委 員：区民会議のテントは、去年は市場通りに設けていただいたが、今年はどこになるのか、もし決まっていれば教えていただきたい。

委 員：(中山道浦和宿二七の市実行委員会委員として発言) 現在、どの団体にどのテントを使っていたか検討中であるが、構想としては、ステージ近くがもっとも賑わい、多くの人に見てもらえるので、そこを展示・発表のコーナーに、市場通りを物販のコーナーにしてはどうかと思案中である。次回の実行委員会で検討することになっている。

会 長：ほかにご意見は。ないようなので、区民会議としても、部会が慎重に検討した結果を尊重して異存なしとしたいが、よいか。では、異存なしとする。

## (2) 各部会からの報告について

### 1) 企画部会

- ・**12月19日**に開催された企画部会では、「さいたま市都市景観形成基本計画浦和区ビジョン(素案)」を詳細に検討した。
- ・「現況図」に関連しては、「これを載せるなら、こちらもあっていい」という意見があいついたことから、まずは「何を載せるのか、判断基準を明確にしてほしい」ということを意見として挙げた。とくに、公共施設は、県の施設があるのに市の施設が記載されていないなど、ちぐはぐなところや、学校は桜が植えられていて景観資源になるのに全く表現されていないことなど、気になることがあったので、“どのような公共施設を掲げていくか、方針を明確に”という意見を述べた。そのほか、現況図に盛り込んでほしい具体的な資源や、修正してほしい箇所については、一覧表にまとめた。
- ・「景観特性と景観形成上の課題」については、①景観特性のなかで、“浦和区は緑が少ない”ということに言及する、②“公園が少なく、落ち着きとうるおいのある住宅地の景観づくりが課題である”と明確に記述する、③芝川の水質は改善されているように思うので、記

述内容を再度、吟味する。また、“水辺の景観の維持が課題である”と明確に記述するなどの点をまとめた。

- ・「景観づくりのテーマ」は“品格のある”がキーワードの1つとなっており、その点について、いろいろな意見があったが、趣旨は理解できるのでとくに修正意見はなしとした。
- ・「景観づくりの方針」については、マンションの高さ規制について、“より積極的な表現をお願いしたい”ということで、具体的な文案を提案した。
- ・「景観づくりの方針図」については、区内3つの駅が「駅周辺景観拠点」として丸く示されているが、浦和駅周辺については東西の楕円形に拡大するのが適切だと提案した。
- ・次回の部会では、市政への提案のブラッシュアップを行うこととしている。

(意見交換)

とくになし

## 2) 広報部会

- ・広報部会からは区民会議日より「わくわく浦和区」3号の掲載内容と「コミュニティの広場交流発表会」について報告したい。
- ・区民会議日より3号の紙面をお手元に配布してあるが、まだ、暫定的な紙面である。2月半ばには印刷に回せるよう、鋭意、作業を進めている。
- ・コミュニティの広場交流発表会については、1月15日に各コミュニティ会議の代表者あてに案内状と団体概要を記入していただくためのアンケートを送付した。32団体のうち25団体から回答をいただいている。
- ・今回の交流発表会は、テーブルごとの交流を深めるため、そのリード役を区民会議委員の皆さんに願いたいことになる。詳細な説明は2月1日の実行委員会で行うので、全員の参加をお願いしたい。
- ・3月24日の二七の市での広報啓発事業へのコミュニティ会議への参加意向についても、アンケートで照会中であり、実演をしてくださる団体を募集中である。この事業についても、皆様の参加、協力をお願いしたい。

(意見交換)

会 長：コミュニティの広場については、今年度からは全員参加で、2月1日には実行委員会を開催するとのことであった。関連して、確認したいことやご意見などあれば、どうぞ。

委 員：区民会議委員として協力したいと思っているが、どうしても都合がつかない場合、欠席を認めていただけるだろうか。

部会長：強制はできないが、第1期区民会議の経験者の方も協力してくださっている。いろいろご都合はあろうかと思うが、現役委員として協力をお願いしたいと申し上げておく。

## 3) 区民のつどい検討部会

- ・先日の検討部会では、これまでの議論を整理し、現在の「区民のつどい 中山道浦和宿二七の市」の魅力と課題を検討した。

- ・これまでの議論の整理のポイントとしては、今年度の検討部会では大きな方向性をまとめるものとし、具体的な開催方法（実行委員会の構成メンバーや運営など）については、来年度の検討事項とすること、また、来年度の検討は、“つどい”に参加する団体や区民会議メンバー、区民会議委員経験者などによる拡大された形にするのがよいことを挙げている。
- ・浦和区においては、区民による区民のためのまつりこそが、本来的な区民まつりであるという考えのもと、コミュニティ会議制度を活用して、区民主体で実施するまつりを育てようとの方針で臨み、二七の市が全区参画型事業として位置づけられた経緯がある。また、現在の二七の市は文化的、歴史的な要素もあって、単なるまつりではない多様な魅力がある。このような背景から、現在の二七の市を核として、区民のつどいを育てていくという方向性を確認した。
- ・一方、規模が大きくなるにつれ、事業を持続的、安定的に実施する体制が整わないことが課題となっており、その原因として、会場である常盤公園が全区的なシンボルではないこと、常盤地区にとっては商売上の魅力があるにしても、他地区から見るとどうなのか、など、部会ではいろいろな意見があった。
- ・次回は、原因の解決策を考え、一定の結論をだそうと考えている。新しく浦和駅東口市民広場ができれば、東西口の交流が進むと思われる。そうした中で、浦和駅東口、桜草通り、北浦和駅周辺、調公園などの連携を図ったかたちが考えられないかという意見もあり、検討を続けたい。

（意見交換）

会 長：区民のつどいについて、何かご意見は。

委 員：この間の検討部会の話のなかで、開催時期については、必ずしも3月でなくていいし、他の催しとの兼ね合いから、別の季節も考えられるという意見があり、結構、重要な視点だと感じた。

委 員：若葉の季節に開催するのもいいという人もいる。

会 長：若葉の季節は年度が変わったばかりの時期なので、なかなか難しいところもある。開催時期についても、今後、検討部会で議論を深めていただければと思う。

### （3）その他

- ・その他として、前回の全体会で提案された、議事録への記名について事務局の説明があり、意見交換を行った。

（事務局説明）

- ・議事録の発言者氏名を削除しているのは、区民会議発足時に、発言者指名が掲載されると自由な発言が阻害されるのではないかという懸念から、全区統一的に発言者氏名を掲載しない方針で臨んだが、本庁に改めて確認したところ、発足から4年たった現在、委員の意向により各区で自主的に判断するのがよいとのことであった。

（意見交換）

会 長：この件は、前回提案があり、皆さんにも賛同いただいていた。行政も、各区で自主的に判断すればよいとのことなので、きりのよい第3期から記名にすることのでい

かがか。

委員：そのように第3期に申し送りするとよいと思う。

会長：では、そのような結論にする。

#### □報告事項□

- ・第3期区民会議の公募委員を昨年12月1日から、1月12日まで募集し、男性14名、女性2名、合計で16名の応募があった。今後、公募委員選考会議を開催して決定する。
- ・文化の小径づくり推進委員会が進めている、文化の小径マップのレイアウト案が出来上がった。今後、修正を加え、3月中旬までには印刷・納品を予定している。また、PR方策の一つとして、3月24日開催の「中山道浦和宿二七の市」を活用し、浦和駅西口コースで「文化の小径スタンプ巡り」を実施する計画で準備を進めている。そのほかにも、様々な機会を活用するなどして、区民の皆様にPRを図っていききたい。
- ・前回区民会議で質問のあった「高度地区」の指定方法について、所管課のまとめた資料を配布した。高度地区は都市計画法に定められているもので、案の縦覧と都市計画審議会の議決等を経て定めることになっている。なお、高さ制限については、数値の妥当性や既存不適格建築物の問題、地権者や市民の理解など、様々な課題があり難しい面があるとの補足があった。後ほどご覧いただければと思う。
- ・第13回区民会議議事録(案)を配布したので、修正等があれば2月5日までに事務局までご連絡いただきたい。

(意見交換)

会長：ただ今の事務局説明に関連して、ご意見、ご質問などあれば、どうぞ。

委員：文化の小径マップの「浦和宿」「中央保育園」の位置がちがっている。

委員：浦和駅東口の再開発ビルがまもなくできるので、地図に盛り込んではいかがか。

委員：(文化の小径づくり推進委員会委員として発言) ほかにも指摘されていることがあるので、これからの校正作業で対応する。東口については、別途、マップを作成する予定であり、今回は中山道がテーマであるが、検討する。

#### □次回開催予定□

- ・次回全体会は、3月17日(土)午後2時から、市民会館うらわ503で開催する。なお、第2期区民会議の最後の全体会議になるので、会議終了後に茶話会を企画している。

以上